

ほほえみ

12月末組合員 6,157名
 出資金 1億63,309,820円
 発行：しが健康医療生活協同組合 機関紙委員会
 事務所：滋賀県栗東市小平井3丁目2番25号
 〒520-3034 こびらい生協診療所内
 TEL 077-574-8522 FAX 077-553-9759
<http://www.shiga-mcoop.jp/kobirai/>

明けましておめでとうございます

全国的なノロウイルスの発生でお餅つきは中止でしたが、市販のお餅をあんこやきなこで美味しくいただきました。(にじの家サロンお餅つき 2016/12/23)

2017年1月

賀正

微笑みで 明ける新年にじの家

鈴木 映



新しい年を迎えたのですが、年を重ねるたびに「希望」が遠のく思いは、私だけでしょっか？。医療や介護、年金、社会保障などの各分野で、制度そのものを解体

する動きは、私たちの生活を圧迫し不安定な生活に追い込んでいます。安倍政権が目のかたきにする「社会保障制度」の成り立ちと内容を調べてると、第二次大戦の反省と平和・民主主義の日本を創るため、1946年に制定された「日本国憲法」の25条で「すべての国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障および公衆衛生の向上および増強に努めねばならない」とされ、福祉権は日本国民すべてが有する「最低保障」の権利として明記。1950年には、総理府の社会保障制度審議会が社会保障制度を勧告、「疾病・負傷・分娩・廃疾・死亡・老齢・失業・多子その他困窮の原因に対し、保険的方法又は直接公の負担において経済的保障の途を講じ生活困窮に陥った者に対しては、国家扶助によって最低限度の生活を保障、…略…」と定義し、将来への展望を示しています。

(理事・金岡)

一人はみんなのために、みんなはひとりのために